



令和7年8月19日

報道機関各位

「(通算)第5回健康経営懇談会」を開催します

テーマ：健康経営と離職(退職)を考える

標記の件につきまして、社員の健康度を向上させたいと考える地元企業と「健幸都市うえだの実現」を目指す上田市が連携し、官民あげて社員(市民)の健康を増進させる連携事業を令和7年度から本格実施しています。

この連携事業の一環として、「第5回健康経営懇談会(働く世代の健康増進等に関する地元企業との情報交換会) テーマ：健康経営と社員の離職(退職)を考える」を開催いたします。

従業員の離職(退職)問題が急速に広がっている現状がありますが、各企業単独でこの問題に対処していくことは極めて困難だと考えられます。

今回このような情報交換会を企画し、地元企業の離職(退職)対策と合わせて地元企業の健康経営推進の一助としていただければと考えております。

つきましては当日の取材についてよろしくをお願いいたします。 ※申込は終了しています

※「健康経営®」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です。

【開催概要】

■開催趣旨

- ・離職(退職)の要因は、①企業内の問題、②プライベートな問題、③健康問題など様々であります。
- ・従業員の離職(退職)は企業にとって重大な経営上の問題であるにも関わらず、その対策は大変難しくかつ困難であります。
- ・一方で地元企業の中には働きやすさや風通しの良い職場環境づくり、手厚い福利厚生制度、健康経営の実践などにより離職(退職)をうまく回避している企業もあると聞いています。
- ・この懇談会を通じて離職(退職)に係る参加企業様同志の情報や取組事例を意見交換し、自社の状況に合った具体的な対策を見つけることができるよう今回の会を企画しました。

■テーマ：「健康経営と離職(退職)問題を考える -人が集まる・辞めない・定着するには-」

■開催日：令和7年8月21日(木) 13時30分 - 16時頃まで

■実施内容：

【第一部 話題提供】(約30分) 「政府労働関係調査から見てくるコト」

講師：(一社)長野県キャリアコンサルタント協会副理事長

(マリモ電子工業株式会社取締役兼営業部長) 関 純様

- ・「雇用動向調査」、「賃金構造調査」などから、退職、離職などについて、考察していただきます。
- ・また対応策として、健康経営の推進、キャリアコンサルタントの利活用、セルフキャリアドック(※)なども紹介していただきます。

(※)セルフ・キャリアドックとは・・・企業が従業員のキャリア形成を支援するためにキャリアコンサルティング面談やキャリア研修などを体系的・定期的に実施する仕組みのことです。

従業員が主体的にキャリア形成できるよう企業がサポートを行います。(厚労省推進事業)このような取組は従業員のエンゲージメント向上も期待されています。



【第二部 意見交換・情報交換】（主に企業同士の情報交換となります）（約 100 分）

<議論の内容（予定）>

- ・従業員が退職しないために企業としてできること・対応策
- ・退職（予定）者に対して対応（こういったヒアリングを行っているのか）
- ・離職率、主な離職理由、離職防止に向けたトップの関与、離職者の退職代行サービス利用有無等（公表できる範囲で）
- ・入社3年目くらいまでの若い社員を定着させるための対策 など

※第一部と第二部の間で休憩をとります

■開催場所：上田市健康プラザ2階会議室

■開催方法：対面方式 ■参加費：無料

■対象者：当該テーマに関心のある企業の総務・人事・採用・労務担当者様など

■参加予定人数：12人

■主催：上田市健康こども未来部健康推進課

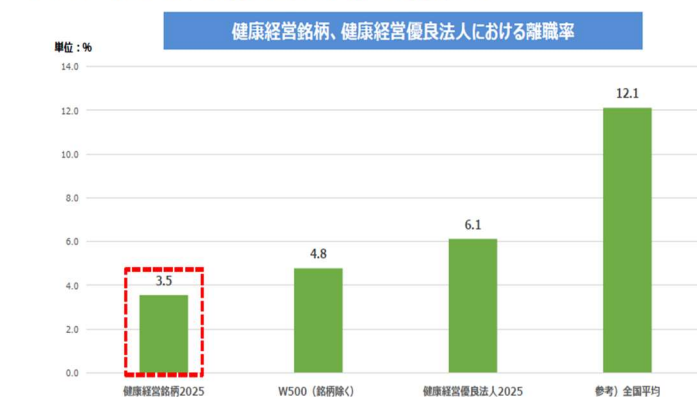
■その他（これまでの経過）：

- ・第1回健康経営懇談会（令和6年7月開催）【テーマ：健康経営とは】
- ・第2回健康経営懇談会（令和6年10月開催）【テーマ：先進事例紹介】
- ・第3回健康経営懇談会（令和7年1月開催）【テーマ：女性の健康課題・女性活躍推進】
- ・第4回健康経営懇談会（令和7年5月開催）【テーマ：メンタルヘルス対策】

※参考資料：（出典）経済産業省

健康経営と離職率

- ・健康経営度調査を分析すると、健康経営度の高い企業の方が離職率は低い傾向。
- ・2023年における全国の一般労働者の離職率と比較しても低い傾向。



※離職率の全国平均は「厚生労働省 2023年（令和5年）雇用動向調査」一般労働者の離職率に基づく。（健康経営度調査の調査範囲と異なる可能性がある）
※離職率＝正社員における離職者数（Q9）/正社員数（Q7）を各社ごと算出し、それぞれの企業群で平均値を算出。
※なお、離職率に関する説明は健康経営度調査の評価には含まれていない。

<人材定着率がアップする>

- ・健康経営に取り組むメリットとして人材定着率の向上が挙げられます。
- ・健康経営では職場環境改善やストレスチェックなどを実施することになるためです。
- ・これにより従業員が職場でストレスを感じている原因を把握し、改善することができるため従業員が職場を辞める前に対策することができます。
- ・また福利厚生にも注力することで従業員が働きやすい環境を整えることができます。
- ・これらの取り組みが職場定着率のアップを促します。

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

本件に関する問合せ先

上田市 健康こども未来部 健康推進課

課長 櫻井（担当者 係長：前沢）

TEL 0268-28-7123（直通）

E-Mail: kenko@city.ueda.nagano.jp